

平成24年2月15日

# みよし 議会だより

発行/みよし市議会  
編集/議会広報特別委員会

〒470-0295  
愛知県みよし市三好町小坂50  
TEL (0561) 32-2111 (代)  
FAX (0561) 34-4549



目次

23年12月議会等報告 .....	2P～3P
常任委員会報告Q&A .....	4P～5P
12名が市政を問う(12月議会一般質問).....	6P～11P
安心安全なまちづくり .....	12P

# 平成23年第4回定例会(12月議会)等報告

第4回定例会は、12月2日(金)～20日(火)までの19日間の会期で開催。条例の制定及び一部改正、23年度補正予算、物品の買入れ、規約の変更など議案16件、諮問1件、請願1件、意見書3件が提案され審議しました。また、第2回臨時会が11月29日(火)に開催され、条例の一部改正等が提案され審議しました。主なものについて市民の皆様にお知らせします。

## 第2回臨時会

### ○市職員の給与に関する条例の一部改正

● 人事院勧告に伴い、市職員給料を最大0.5%、平均0.23%引き下げることになった。40歳以上の職員を対象とし、手当等を含み一般会計で総額577万円の減となる。

### 条例の制定・改正

## 23年第4回定例会

### ○ポイ捨て等の防止に関する条例

● ごみの投棄や犬のふん



◎ポイ捨て禁止立て札

の放置をしないよう、罰則規定を設けた新しい条例。条例には、自販売機への回収容器の設置や空き缶・吸い殻等の回収義務が記され、違反者には2万円

以下の罰金も科される。ただし、条例は罰金を科することが目的ではなく、市民の意識を高めることを目標とする。

### ○部設置条例の一部改正

● 現在市にある「市民生活部」、「市民協働部」、「経済建設部」を、「市民部」、「協働部」、「環境経済部」、「都市建設部」に改める議案。この結果教育委員会を含め、現在7部1室27課体制が8部27課体制になる。大きな変更は、①市民生活部から環境課を外し、名称を「市民部」にする、②環境課を加えた経済建設部を「環境経済部」と「都市建設部」に分ける、ことにある。  
平成24年4月1日から施行する。

## 新機構図

政策推進部 (企画政策課、広報課、財政課)  
 総務部 (総務課、管財課、職員課)  
 市民部 (市民課、保険年金課、税務課、納税課)  
 協働部 (協働推進課、防災安全課、生涯学習課)  
 健康福祉部 (福祉課、健康推進課、高齢福祉課、子育て支援課)  
 環境経済部 (産業課、環境課、みどりの推進課)  
 都市建設部 (土木管理課、都市整備課、都市計画課)  
 会計管理者 (会計課)  
 教育部 (教育行政課、学校教育課、スポーツ課)

## 旧機構図

政策推進部 (政策推進課、秘書広報課、財政課)  
 総務部 (総務課、管財課、職員課、情報システム課)  
 市民生活部 (市民課、保険年金課、税務課、収納課、環境課)  
 市民協働部 (市民活動支援課、防災安全課、生涯学習課)  
 健康福祉部 (福祉課、高齢福祉課、子育て支援課)  
 経済建設部 (農政商工課、都市計画課、道路下水道課、建築指導課、みどりの推進課)  
 会計管理者 (出納室 (会計課))  
 教育部 (教育行政課、学校教育課、スポーツ課)



○コミュニティ広場設置  
条例の一部改正

●コミュニティの小学校区単位への再編に伴い、従来の三好地区コミュニティ広場利用の好住区を天王地区へ、上ヶ池区を天王地区コミュニティから三好地区へ変更するもの。

等と呼びかけている。

23年度補正予算

(千円以下切捨て)

○一般会計

補正額は9736万円で、大部分は職員給与の改正に伴うもの。その他の主な内容は次のとおり。

○環境美化に関する条例の一部改正

●ポイ捨て防止条例制定に伴う条例改正。罰則規定はないが、市民に清掃活動への積極的参加、空き缶やごみの持ち帰り、落書きの禁止

●障がい者自立支援事業費 3255万円

●障がい者医療費支給事業費



◎環境美化活動

2523万円

当初予算を前年度実績に基づき編成したが、対象者増が起きたため。

●生活保護扶助事業費

6940万円

11月1日現在、市の生活保護は116世帯158人、そのうち22世帯22人はみよし市に住所がない。生活保護費は国が3/4、市が1/4負担するが、住所のない人は市の代りに県が負担する。

●道路安全施設設置事業費 400万円

●市道中島線と木之本中島線の交差点に3月に信号機が設置されるため、それに係る区画線設置費用。

○債務負担行為

1億6340万円  
24年度から26年度に掛

けて、市役所の庁舎維持管理事業を総合管理とし、民間に委託するため。

○国民健康保険特別会計

補正額は2億3366万円で主なものは次のとおり。

●一般被保険者療養給付事業費

1億3714万円

●退職被保険者等療養給付事業費 4744万円

備品の買入れ

●新庁舎備品買入れ

1億3125万円

(消費税込み)

●新庁舎建設に伴う会議テーブル、机、椅子、カウンタ、キャビネット等の購入。落札率91.6%。

人権擁護委員の推薦

●新たな人権擁護委員に恒川秋枝氏を推薦することに同意した。任期は3年間。

意見書の提出

みよし市議会として次の3件の意見書採択し、国に提出することになった。

○自動車関係諸税の抜本見直しについての意見書

自動車産業は国内市場の縮小と行き過ぎた円高に伴い、利益確保が困難になっている。国内での自動車生産を維持し、地域経済の活性化と雇用の確保を図るために、自動車取得税や自動車重量税等の廃止と見直しを求める。

○子育て支援の充実を求める意見書

全国一律現金給付である24年度以降の子どもに対する手当について、地方負担を求めず全額国の責任において費用負担すること、及び地域に影響を及ぼす制度改正の際は、国と地方の十分な協議の場を設けることを求める。

○定数改善計画の早期実施と義務教育費国庫負担制度拡充を求める意見書

小学校2年生以上の35人以下学級の実現を含めた定数改善計画の早期実現と、義務教育費国庫負担制度の堅持とともに、国庫負担率2分の1への復元を求める。なお、この意見書は市民からの請願提出を受けたもの。

# 常任委員会報告Q&A

各委員会の付託案件の主な審査内容をお知らせします。

などの検討はしたか。

## 総務協働委員会

### 部設置条例の一部改正

**Q** 超過勤務時間の多い課の状況と対応は。

**A** 22年度時間外勤務実績の年間一人平均では、総務課767時間、福祉課561時間、税務課435時間の状況となっています。総務課は選挙事務、福祉課は増加した生活保護事務、税務課は短期間での課税事務で多忙となりました。各課職員の適正配置のため、例年8月に全課のヒアリングを実施し、各課の事務量平準化に努めています。

**Q** 課の増加、部の統合

**A** 各部間での業務移動等多様な案の検討の結果、経済建設部の統括的なマネジメントが困難と判断し、新たに環境経済部を設置し、市民生活部から環境課業務の移動再編を

しました。今回の案が、一番各部の目標を達成できる体制と考えています。

### コミュニティ広場設置条例の一部改正

**Q** 今後のコミュニティと行政区の役割は。

**A** 今後のコミュニティ活動としては、防災・防犯等、行政区の範囲を越えたスケールメリットを活かした事業を、行政区からコミュニティへ移行したいと考えています。

**Q** 小学校区を単位としたコミュニティの再編

組みで、一部例外があるが、コミュニティが目指すところと矛盾が出ないか。

**A** 小学校区を単位としたコミュニティの再編を目的し、協議を3年間で進めていきました。こうした問題対応は、あくまでも住んでいる住民の方、関係行政区の同意を前提として進めていきます。

**Q** 新しく完成する住宅地域について、学校区と行政区を市の指導で統合する考えはないか。

**A** 学区変更は行政行為で行えますが、行政区境界は、住民、行政区の意見を尊重した対応をしていきます。

### 一般会計補正予算

**Q** 庁舎管理業務を総合管理にするメリットは。

**A** 事務量の軽減化、管理業務間の調整、管理

責任の明確化がメリットです。

### 物品の買入れについて (市役所新庁舎備品)

**Q** 新庁舎備品納入予定と旧庁舎不用備品の扱いは。

**A** 新庁舎備品は、4月20日から27日の間での納入予定です。新庁舎へ持ち込まない備品は、行政区を含め各種団体に提供し、活用していただきます。

## 文教厚生委員会

### 災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正

**Q** 弔慰金は、兄弟でも生計を同じくしていないともうえないのか。

**A** 今までは、兄弟は弔慰金の支給対象ではなかったが、今回の改正で同居、生計を同じくしていれば支給対象としました。

### 一般会計補正予算

**Q** 給料と職員手当は減額しているが、共済費だけが増額している理由は。

**A** 人事院勧告により、給料は0.23%下がり、共済費掛金の負担率が上がった事と、人事異動があったためです。

**Q** 総合福祉システム改修業務委託について、国が制度改正するのに補助

はないのか。

**A** 全て市単独費です。

**Q** 障がい者手帳所持者の人数は。

**A** 22年度は1704人ですが、23年9月で1749人となり、半年で45人増加しています。

**Q** 居宅介護の利用者の人数は。

**A** 22年10月末では634人だったのが、23年10月末では690人と56人の増で、前年対比108.8%です。

**Q** 名古屋刑務所を出所した方が生活保護を受けるケースはあるか。

**A** 名古屋刑務所から事前に相談があり、出所後直ちに入院するケースもあります。事務は市福祉事務所で行い、生活保護扶助費は国と県で負担します。



◎新庁舎事務机

生活経済委員会

**Q** 生活保護受給者が国民年金を受給すると減額されるのか、介護保険料はどうするのか。

**A** 国民年金を受給すると、生活保護費から減額され、介護保険料は生活保護費に上乗せして支給されます。

**Q** 生活保護の就労支援員の職務内容は。

**A** 受給者の家庭訪問をし、申請内容の確認や指導助言を行います。

**Q** 介護保険特別会計補正予算

**Q** 職員の人件費が4人で486万4千円の増額となっているが、内訳は。

**A** 人事異動分で491万3千円の増額、人事院勧告分で4万9千円の減額です。

病院事業会計補正予算

**Q** 4種類の業務を3年

間委託するが、その後替わることあるのか。

**A** 来年1月から2月に入札を行い委託します。3年後、再度債務負担行為を設定し、入札を行います。

**Q** 毎年入札していたが、業者は同じだったのか、年によって違ったのか。

**A** 廃棄物処理については19年度に違う業者が、給食については16年度に違う業者が落札しています。ここ4年間は同じ業者が落札しています。



◎みよし市民病院食堂

ポイ捨て等の防止に関する条例

**Q** 一般市民が理解できる条例内容にしてほしい。

**A** 環境美化条例において、ポイ捨て禁止に関する事項があるが、あまり守られていません。市の環境美化への取組み姿勢を示すため、ポイ捨て条例に特化し、罰則規定を設け、ゴミの投棄や犬のふんを放置しないよう、アピールしていきます。

**Q** 環境美化指導員については、既に行政区で同様の役割を負う委員を設けているが。

**A** 環境美化指導員は非常勤特別職の位置付けを予定しており、区長から推薦頂いた方を委嘱する考えです。

**Q** 環境美化指導員の活動内容はどのようか。また、報酬はあるのか。

**A** 4月以降に説明会を開催しますが、活動の内容や時間帯は地域の実情に合わせて実施します。報酬に係る条例改正を24年3月議会に上程し、報酬額は年間1万8千円を予定しています。

**Q** 年2回実施している「ゴミゼロ活動」の回数を増やす考えはあるか。

**A** 回数を増やすことは考えていません。地域の自主清掃活動については、環境美化推進協議会と協議します。

廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部改正

**Q** 手数料免除の対象となる事業者は何社か。また、手数料の額は。

**A** 豊田市で許可を受け、砂川衛生プラントに搬入する事業者3社のうち、2社は本市の許可を受けており、免除対象事

業者は1社です。手数料は5千円です。

一般会計補正予算

**Q** 医療支給費における県制度と市制度の内容の説明を。

**A** 障がいの程度により区分けされ、障がい者手帳1級から3級までと、知的障がい者、精神障がい者の1・2級等の方は県制度、精神障がい者の3級等の方は市制度です。

**Q** 農業委員会費で、人件費が145万6千円増とあるが理由は何か。

**A** 人事異動に伴い1名が主査級から係長級となったためです。

**Q** 道路橋りょう費の交通安全施設設置工事の場所と距離はどのようか。

**A** 三好上の大坪地内の、市道中島線と木之本中島線の交差点です。3月に信号機が設置される予定で、そのための区画線設

置です。距離は15cm幅に換算して3100mです。



◎市道中島線、木之本中島線交差点

**Q** 市道の区画線補正予算の額はどれだけか。また、横断歩道が消えているところがあるか。

**A** 当初予算で400万円計上しています。横断歩道は県公安委員会の管理で、要望は公安委員会に行きます。

# 12月議会一般質問 ○ 市政を問う ○

第4回定例会（12月議会）に12名の議員が、市政に対する一般質問を行いました

近藤 鋼男（新世紀の会）

平成24年度予算編成

**問** 総合計画、実施計画をふまえた当初予算編成の考えは。

**答** 総合計画・基本構想の実現に向けた施策の実施内容を中長期的に展開するため策定した実施計画により計画行政の推進を図り、当初予算は実施計画に計上された事務事業及び予算額を基本として編成します。東日本大震災、タイ大洪水など自然災害の影響や為替相場の変動など市税の増収を見込めないため、基金の取り崩しにより必要額を確保していますが、残高も減少しておりさらに事務事業の見直しを進め予算編成します。

マニフェストの実現

**問** 「図書館を含む複合施設」整備の進め方と駐車場の台数確保は。

**問** 「信頼と協働で創る」新たな歴史への挑戦を掲げたマニフェストの進捗状況は。

**答** 緑の基金の創設、景観と緑の基本計画の策定、ポイ捨て防止条例の制定、中学3年生までの子ども医療費助成の継続など65項目中36項目達成し、保育園庭の天然芝生化ほか27項目は現在進めています。

**答** 位置を第3駐車場とし、図書館と交流機能を持った複合施設とし24年度基本設計を作成します。駐車場は新庁舎完成後正面・バス車庫前・第1・2駐車場合計206台と複合施設と周辺合わせ合計265台の予定です。

その他の主な質問  
・予測される東海沖大地震



◎市役所第3駐車場

富田 正（みよし未来の会）

平成24年度の予算編成

**問** 重点施策に基づく基本的な考え方について、厳しい経済環境、社会情勢を勘案し、継続事業については。

**答** 国県補助を受ける新たな継続事業はありませんが、今年度の主な事業につきまちは引き続き実施します。

**問** 財政状況、経済情勢が不透明な中で新規事業についての具体的な考えは。

**答** 現在、予算編成中であり、計画されておりましては、環境と人に優しいまちの推進事業として、家庭用燃料電池システム機器の設置に対する補助、安心して子供を生み、育てられる保育園のエアコン設置などの計画を検討しています。

三好丘交流センターの有効活用

**問** 施設内の空き地、臨時駐車場など、今後の利用計画は。

**答** 当面の計画として、現在の空き地を、駐車スペースとして利用できるよう、舗装などによる整備を考えています。

**問** 豊かな感性と地域の絆を深める憩いの場所として、住民が触れ合う事ができる構造的な総合施設は。



◎三好丘交流センター

その他の主な質問  
・厳しい経済環境に適應する支援策

**答** 設の検討は。中心拠点施設である複合施設の整備計画が確定次第、その機能に連動して全市的に公共公益機能の再配分の検討を行い各々の地区の特性を考慮した機能を補完する計画を組む事になりますので、地区拠点施設のひとつとして議論の対象になると考えています。

## 加藤 芳文（清風クラブ）

### 介護保険制度の現状等

**問** 現在、市の審議会で、第5期高齢者福祉計画兼介護保険事業計画策定の審議が行われ、保険料改定も議論されている。現在の介護保険運用状況は。

**答** 第1号被保険者は8101人、要介護認定者は933人で、居宅サービス利用者が566人、施設・居住系サービス利用者が209人です。

**問** 第4期計画のサービス給付費を見ると、実績値が計画値を下回っている。市はこの現状をどのように考えるか。また、第5期の給付費と保険料の推計値はどのようか。

**答** サービスの需要と供給のバランスを把握し、基盤整備と体制の充実を図ります。今後3年間の介護給付費見込額は



◎残土処理場建設予定地

48億5800万円、そのうち第1号被保険者の負担は10億5千万円、試算では保険料は現行並みです。

### 残土処理場建設計画

**問** 三好丘陵緑区に隣接する豊田市大池町地内で残土処理場の建設計画が持ち上がっている。残土は緑区の住宅街をダンブカーで搬入するため、住民は不安を感じ反対運動が起きている。市のこれ

までの対応はどのようか。

**答** 事業者に地域との話し合いを要望するとともに、豊田市に住民の意向を伝え、今後連絡を密にすることにしました。

**問** 来年指定される特定都市河川による、残土処理場建設への制限は。

**答** 土地利用形態が雨水浸透阻害行為と判断されれば許可が必要です。しかし、既着手行為には許可は要しません。

その他の主な質問  
・子ども手当の地方負担の増額の動き

## 伊東 修子（公明党）

### 予防医療

**問** 脳卒中を始めとする脳疾患が増えている。働き盛りの方の死亡例もあり、自治体が助成している所も増えた。がん検診の項目に入れ、助成する考えは。

**答** 現在のところ助成する考えはないが、近隣の市町村の状況を見て検討します。

**問** 抵抗力の弱い高齢者にとって、肺炎は死因の4番目である。県内でも19の自治体が肺炎球菌ワクチンの助成をしている。接種すると5年間有効なので、助成する考えは。

**答** 現在のところ助成する考えはないが、近隣の市町村の状況を見て検討します。

### 公園整備

**問** 三好公園の整備状況と今後の予定は。

**答** 公園北側の芝生広場や里山地区の整備、町民プール跡地の整備を完了。現在、錦鯉センター跡地の整備中で全体の84%の整備率です。今後は、多目的広場、駐車場、テニスコートの整備を推進します。

**問** 保田ヶ池公園の整備予定は。

**答** 現在、13.3ヘクタールまで拡張するための法手続きを進めており、26年度から着工します。ピオトープ、あずま屋なども予定しています。

**問** 地域の公園は地域で管理する考えは。

**答** 今後の公園整備や管理運営には、地域住民の協力が必要です。身近な公園の除草作業・落葉清掃等の維持管理については住民参加を進めます。



◎整備中の三好公園

## 塚本克彦（新世紀の会）

### 教育行政

**問** 小・中学校の新学習指導要領の実施は。

**答** 小学校では本年すでに完全実施されています。中学校では平成23年度までを先行実施移行期間とし、数学及び理科の授業時間を計画的に増加するなど年間指導計画を見直しています。市内全中学校で理数教員を増員し理科18人、数学23人となっています。

**問** 学校改修計画は。

**答** 24年度を最終年として三好中学校の大規模改修を行っています。今後は天王小学校の改修を予定しており、中庭の一部舗装・芝生化等は改修計画の中で検討していきます。



◎三好中学校プール改修

### 行政運営

**問** 職員の定員管理は。

**答** 職員定員管理計画に基づき、病院を除き27年度までに24人削減を計画しています。27年度は15人減、人件費削減額は試算で9469万5千円となります。

**問** 指定管理者制度は。

**答** 現在10施設に導入済です。今後、新規導入予定はありませんが、保育園については天王保育園以外に2園程度の民間移管を考えています。

## 藤川仁司（新世紀の会）

### 組織・機構の見直し

**問** 限られた人材を有効活用とあるが、職員の将来的な削減計画は。

**答** 職員管理計画に基づく職員定数に対し職員数は、病院事業を除き、他団体への派遣職員を考慮に入れた対前年度比は、24年度は1人減、25年度は4人減、26年度は4人

減、27年度は15人減を計画しています。

**問** 人件費削減の見通しは。

**答** 年度別の削減額は、22年度普通会計決算での職員一人当たり給与費631万3千円をベースに算出しますと、24年度は631万3千円、25年度は2525万2千円、26年度は2525万

2千円、27年度は9469万5千円となります。

### 地域の抱える問題

**問** 長年、悪臭に悩まされている地域について市当局の考えは。

**答** 毎年、定点測定調査を実施しています。規制値を超えた場合には、改善の指導をしています。規制値以内であっても、市民からの苦情を頂く場合は、現地調査を行い必要に応じて改善の指導をしています。

**問** 悪臭施設に対する具体的な対応は。

**答** 継続的な監視を行い臭気測定を実施するとともに、その結果に基づき、規制値を超えた場合には、指導していきます。



◎市役所事務室

## 水谷 正邦 (青雲クラブ)

犯罪の少ないまちづくり

地域の特産品づくり

柿酢ドリンクの「い

**問** 22年開所した安心ス

テーションには人件費を含め、年間1千万円近くの予算がかかっている。

**答** 開所して1年1カ月が経過したが、この1年間で犯罪件数は増加している。今後の活動についての考えは。

**答** 予算と犯罪件数の推移に相関関係はないと考えますが、今後も同様の活動をしていき、より多くの方に活用して頂きたいと考えています。

**問** 警備会社に委託している深夜防犯パトロールは契約が切れた後、どうするのか。

**答** 24年3月20日で契約が切れますが、次年度以降についても、継続していく考えです。

の商品化に向けて試作等の調査研究が進められています。

**問** 農業に関して企業と連携して取り組んでいる事例は。

**答** ブルーベリーを栽培し、収穫体験や加工してジャムとして販売している事例、トマトを水耕栽培して契約販売している事例、白菜・きゅうり等の野菜を栽培して漬物として店頭販売している事例などがあります。

## 塚本 隆敏 (みよし未来の会)

東海東南海地震に対する防災、減災対策

歴史的文化財の保存

**問** 密集市街地における

里道、狭あい道路の拡幅整備は。

**答** 里道の整備については地元行政区の要望により緊急性、必要性を考慮して整備を行っています。また、狭あい道路の整備については要綱を制定し、事前協議や道路後退杭の設置を建築主に依頼し、道路幅員の確保に努めます。

**問** 災害時の水の確保は。

**答** 北中学校、三好中学校、南中学校に飲料水兼用型耐震性水槽を整備し、30万リットル、約3万3千人、3日分を備蓄しています。また、市内公共施設17箇所には非常用井戸を整備し、生活雑水の確保に努めています。

す。

**問** 寄贈された初代三好

村長・石川愛次郎邸の保存・調査のスケジュール及び保存方法は。

**答** 石川愛次郎邸は明治43年に完成した母屋木造2階建住宅で、長屋門、蔵、離れ屋敷等が当時の面影を色濃く残しており、その現状を維持するため保存に努めます。

23年度及び24、25年度にわたり収蔵品、調度品の整備を行い、建物については24年度耐震診断、25年度に耐震補強工事を行い、26年度の一般公開に向けて駐車場等を整備します。

石川邸駐車場までの道路整備は、現行北側道路を利用する予定であり、道路整備については一般公開に向け検討します。

その他の主な質問  
・学区変更に伴う通学路の安全対策は



◎安心ステーション



◎石川愛次郎邸

## 水谷 邦 恵 (清風クラブ)

安心して給食を食べ  
するために

**問** 原発事故発生以後、食に対する不安が高まり、現在では放射能による内部被爆が心配されている。本市では給食に関する食材の安全性についてどのように取り組んでいるか。

**答** 給食センターでは全て産地を把握し、市民から問い合わせがあれば、産地等公表しています。

**問** 内部被爆の不安が高まる原因に規制値の高さがある。日本の1kg当りの規制値500ベクレルに対し、ウクライナは20から150ベクレルである。次々と規制値を超える放射能物質が見つかる等、不信と不安が高まっている。不安の解消と食材への風評被害対策のためにも線量計を購入する

考えは。

**答** 安全な食材を調達しているので線量計を購入する考えはありません。



◎線量計

**答** 中部小学校への転校児童は、中島行政区34名、平池行政区14名の48名です。その内11名が区域外

申請を出していますが、通学は親の責任で送迎をすることになります。

**問** 再編に際し、コミュニティ、行政区の取組みの明確化が必要であり、運営をスムーズに行うには行政区のあり方の検討が必至と考える。行政区編成についてはどのように考えているか。

**答** 行政区再編を行政が主導して行う考えはありません。基礎となる自治区はあくまで25行政区を基本と考えており、新設は行わない方針です。

24年度スタートの  
コミュニティ

**問** 校区変更地域の転校児童の状況と問題点は。

その他の主な質問  
・複合施設建設に向け

## 岡本 守 直 (みよし未来の会)

園庭芝生化

**問** 保育園庭の芝生化が進められているが、今後の展開と小学校への計画はあるか。

**答** 22年度はすみれ、明知保育園、23年度は動生、打越、みどり、黒笹保育園を実施し、24年度はなかよし、城山、わかば、天王保育園の予定です。

**問** 小学校の校庭は考えていませんが中庭周辺の緑化推進に努めていきます。



◎鳥取市立中ノ郷小学校校庭

**問** 維持管理と費用負担についての考えは。

**答** 芝の生育と芝刈りが課題で、芝刈り機を設置しボランティアでの実施を考えています。また、費用は子育て支援課の予算で考えています。

学校教育

**問** 市内全校の休職教員数は何人で、その対応は。

**答** 12月1日現在2人です。教員が自信を

もって教育活動ができるよう研修に積極的な参加を促し、市独自に授業アドバイザーを配置し指導力向上に向けた取り組みを進めています。少人数対応非常勤講師等市独自に相談員、補助員を配置し教職員をサポートしています。教育支援センターでは心理士による教育相談を実施し、教職員の心のケアのため医師によるカウンセリングを受けられる制度も設定してあります。

**問** 教師と親の信頼関係が大切と考えるが地域への対応はどのようなか。

**答** 子供の成長に応じた家庭教育事業を推進し、いきいき子育て講座、家庭教育学級、思春期家庭教育講座を開催して家庭と学校及び地域が連携し事業を行っています。

その他の主な質問  
・通学路の安全対策

## 水野隆市（新世紀の会）

### 古稀の夫婦お祝い会

**問** 平成23年度に出席された夫婦の人数と今後の夫婦の予測は。

**答** 23年度の参加希望の返事は105組210名です。今後の予測としては24年度は238組476名で25年度は222組444名です。

**問** 招待対象者の増加、会場の問題等、現況を踏まえ、今後は喜寿のお祝い会とし、夫婦だけでなく単身者も招待し、食事会と歌謡ショーでのお祝いの開催の考えは。

**答** 24年度については23年度と同様の古稀の夫婦のみの招待で写真と歌謡ショーを考えていますが今後は検討します。

### 狭あい道路の法整備

**問** 市街化区域内の建築基準法第42条2項道路の概算延長と建築基準法第42条1項5号位置指定道路の概算延長はどれほどか。

**答** 2項道路は現在、愛知県内の指定道路図に指定されている道路の延長で約6000m、1項5号

の道路として、特定行政庁から指定を受けている道路の延長で約2900mです。

**問** 今後、狭あい道路整備の条例化に対する考えは。

**答** すでに実施している他市町の現状を参考にし、研究します。

その他の主な質問  
・行政改革アクションプラン

## 青木直人（公明党）

### 災害防止の取り組み

**問** 警戒避難体制の整備・強化という意味からもハザードマップは大変重要である。新しいマップを作成・配布すると聞いているがその活用についてどのように進めていくのか。

**答** 平成24年度をめどに地震災害と風水害のハザードマップを一体化させた分かりやすい防災マップを作成していく予定です。このマップを活用

用いただき、家庭、地域のなかで防災意識を持っていただきたいと考えています。

**問** 境川の水位情報の確認・対応、避難判断水位の定めはあるか。境川の洪水に対する避難対策は。

**答** 境川の水位は西一色町に県の水位観測所があり、県防災システムで水位情報を確認しています。市では「避難勧告等の判断・伝達マニュアル」を作成しており、避難勧告等の判断は、水位・巡回

学校における防災教育・防災管理

**問** 本市の児童生徒の危険予測、危険回避能力を高めるための防災教育は。

**答** 学級活動などの時間で、交通安全や不審者、自然災害に遭遇した場面を想定して、起こりうる危険を予測したり、対処の方法を考える学習を行っています。今後は、建物内・外における想定訓練をいろいろな場面施設で行っていくことが大切であると考えます。

その他の主な質問  
・災害時の行政機能維持



◎狭あい道路



◎境川水位観測所

# 特集

# 安全・安心なまちづくり



## 災害時用備蓄品・非常食はどこ？ 飲料水兼用型耐震性貯水槽は？

**あります！**  
でも、我が家の備えが第一です。

① 中部小	●	●
② 北部小	●	●
③ 南部小	●	●
④ 三吉小	●	●
⑤ 天王小	●	●
⑥ 三好丘小	●	●
⑦ 緑丘小	●	●
⑧ 黒笹小	●	●
⑨ 三好中	● ● ●	●
⑩ 北中	● ● ●	●
⑪ 南中	● ● ●	●
⑫ 三好丘中	● ●	●
⑬ 明越会館	●	●
⑭ 三好高校	●	●
⑮ 体育館	●	●
⑯ サンアート	●	●
⑰ 防災倉庫	●	
⑱ 環境防災センター	● ●	
⑲ 水防倉庫	●	
⑳ 土地改良区防災倉庫	●	

- …………… 防災資機材
- …………… 災害時用非常食
- …………… 飲料水兼用型耐震性貯水槽
- …………… 広域避難場所

みよし市では災害時用備蓄品・非常食を大規模災害に備え、各倉庫に備蓄しています。場所は地図上に①～⑳で表記しています。各家庭で概ね3日分の食料・飲料水と共に救急医療品など、非常持ち出し品の準備が大切です。



⑩北中



⑱環境防災センター

### 編集後記

東日本大震災から早や一年が過ぎようとしています。被災された方々には心からの御見舞いと、一日も早い復興を祈念いたします。さて、本市においては5月に新庁舎が完成します。今後とも、住みやすいまちづくりに取り組んでいきますので、より一層のご理解ご協力をお願いいたします。

議会広報特別委員会

- |      |       |
|------|-------|
| 委員長  | 近藤 剛男 |
| 副委員長 | 青木 直人 |
| 委員   | 加藤 芳文 |
|      | 林 徳秋  |
|      | 富田 正  |
|      | 青木 敏郎 |
|      | 塚本 隆敏 |
|      | 水谷 正邦 |

### 次回定例会のご案内

平成24年第1回定例会の予定は左記のとおりです。

会期

3月2日(金)～21日(水)

一般質問

3月6日(火)・7日(水)

議案質疑

3月9日(金)